

活用のポイント例

自校の状況をもとに考えよう

「1. 問題の概要」を活用して

「出題の趣旨」や「学習指導要領の内容」、「評価の観点」から
「どのような力をつけるのか」をつかみましょう。

資質・能力

「正答の条件」や「正答例」から
「どのような姿をめざすのか」をつかみましょう。

「2. 児童の状況(解答類型抜粋)(質問紙調査)」を活用して

「解答類型」や「経年比較のグラフ」から
「どのような姿なのか」をつかみましょう。

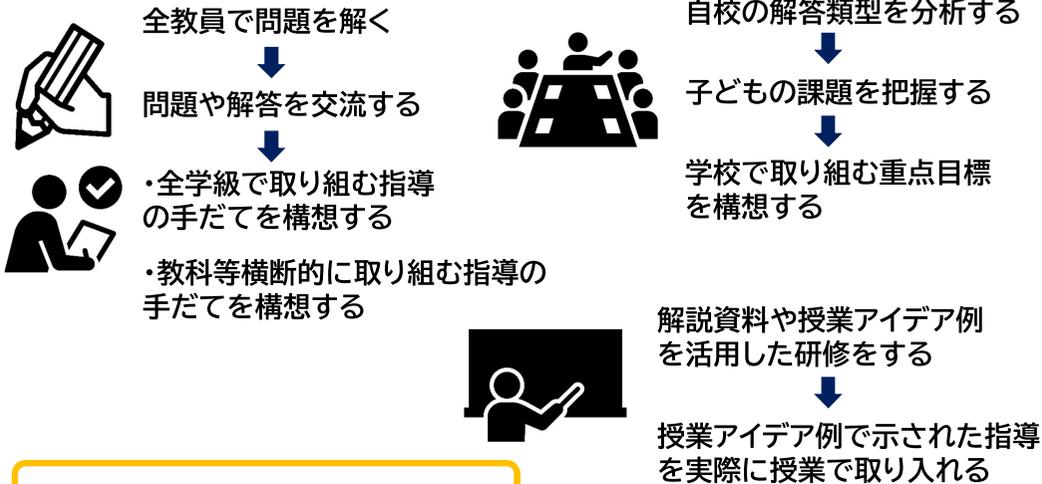
具体的な児童の状況

「3. 授業づくりのポイント」を活用して

「授業づくりのポイント例」から
「どのような指導ができるのか」をつかみましょう。

指導の手だて

全国学力・学習状況調査の活用例



参考

文部科学省 調査結果の活用・分析の取組
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/gakuryoku-chousa/1344286.htm

国立教育政策研究所「教育課程研究センター「全国学力・学習状況調査」
<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>

全国学力・学習状況調査を活用した 授業づくり参考資料 【小学校】



掲載事例

【国語】

- ・調べたことについて、資料を使ってスピーチをする（津田梅子の紹介）[1](#) 三
- ・説明的な文章を読み、分かったことをまとめる（「面ファスナー」）[2](#) 三

【算数】

- ・図形の構成の仕方に着目した図形の計量についての考察 [2](#)（三角形や四角形の面積）
- ・統計的な問題解決の方法を用いた考察（図書アンケート）[3](#)（3）

活用にあたって

令和3年度「全国学力・学習状況調査」の問題から考えられる「授業づくり」のポイントや、指導の手だての例を掲載しています。子どもたちへの指導の参考例としてご活用ください。

大阪府教育センター 令和4年2月

